

[Original document](#)

## BAIBUREESHONDENKIKAMISORI

Publication number: JP51058167

Publication date: 1976-05-21

Inventor: MAEMOTO KAZUZO

Applicant: MAEMOTO KAZUZO

Classification:

- international: **B26B19/48; B26B19/28; B26B19/38; B26B19/00**; (IPC1-7): B26B19/28

- European:

Application number: JP19740130440 19741114

Priority number(s): JP19740130440 19741114

[View INPADOC patent family](#)

[View list of citing documents](#)

[Report a data error here](#)

Abstract not available for JP51058167

---

Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

⑤ Int. Cl.  
B 05 C 5/00

⑥ 日本分類  
24(7)E 1

⑩ 日本国特許庁  
公開実用新案公報

庁内整理番号 7006-37

⑪ 実開昭51-58167

⑬ 公開 昭51(1976). 5. 7

審査請求 未請求 (全4頁)

⑫ 自動車等のウインドガラスの接着剤塗布装置

⑭ 実 願 昭49-132053  
⑮ 出 願 昭49(1974)10月31日  
⑯ 考 案 者 安藤芳夫  
川越市霞ヶ関北6の27の3  
内藤司郎  
同 狭山市東三ツ木302の2  
⑰ 出 願 人 本田技研工業株式会社  
東京都渋谷区神宮前6の27の8  
⑱ 代 理 人 弁理士 絹谷信雄 外1名

⑲ 実用新案登録請求の範囲

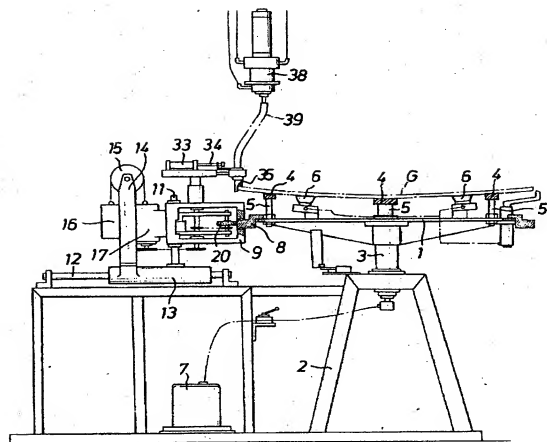
ガラスの固着支持手段を有し、外周にこの固着  
されたガラスの外周縁と等形状で形成された案内  
枠を囲繞設置した回転テーブルと、この案内枠を  
挟持し、これと係合連結して設定形状に応じて上

下・前後に追従する倣い手段と、この倣い手段に  
設けられ、前記ガラス外周縁に臨み、前記倣い手  
段の追従によつてガラス外周縁形状に追従する接  
着剤塗布手段と、前記案内枠に揺動自在に弾接し、  
これを送る駆動手段とからなることを特徴と  
する自動車等のウインドガラスの接着剤塗布装置。  
図面の簡単な説明

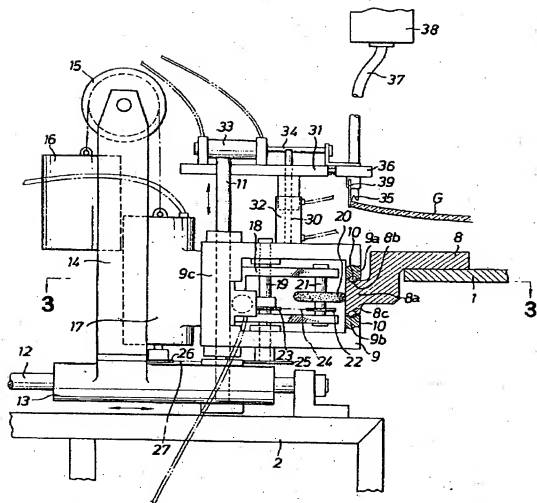
図面はこの考案の好適一実施例を示すもので、  
第1図は一部を破断して示す全体側面図、第2図  
は第1図の要部拡大図、第3図は第2図の3-3  
線断面図、第4図は第3図の駆動ローラの作動の  
経過を示す第3図と同様の断面図である。

尚図面中Gはテラス、1は回転テーブル、6は  
ガラスの固着手段である吸盤、8は案内枠、9は  
倣い手段であるアーム、35は接着剤塗布手段で  
あるノズル、20は駆動手段であるローラである。

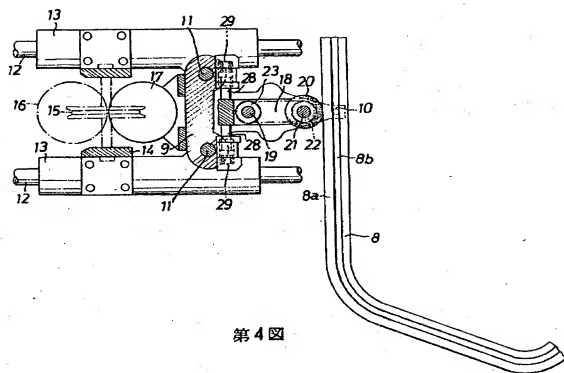
第1図



第2図



第3図



第4図

